

琉球大学学術リポジトリ

琉球森林の現況について

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学農家政学部 公開日: 2011-05-11 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 仲宗根, 平男, Nakasone, Hirao メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/19535

よくお嘴でとりかえしのつかなくなつた例がございます。

b 換気を怠らない様に

寒いとつい部屋をしめきつたまゝにいたしますが汚れた空気埃の多い部屋では子供の肺や気管の負担になり風邪や感冒にかゝり易くなります。冬は乾燥して埃が多くなりますから部屋のお掃除は出来る丈拭掃除にしたいものです。又室内でゴミを立てる様な遊びはさげ静かな遊び御本読み、お話、唱歌などをさせる様に。

夜具等もよくゴミをはき出して陽にあてる様にいたします。

四、体を清潔にする様

a 外から入つて来たら必ず手足を洗う様に

冬は特に埃にまみれ不潔になりますが寒いのを嫌つて水を使うのを嫌がります。手足を洗うのを知つている子でも冷たいとついそのまゝになりますから必ずお湯を用意して子供の喜んで洗える様にしたいものです。大人は忙しくなるとつい自分の都合のいゝ様に湯の用意も、洗つてやるのも怠る様になります。大変気をつけなければいけないと思ひます。子供のしつけは子供にその雰囲気を作つてやること、喜んで子供がやつてゆける様に仕向けることが大事だと思います。

b 入浴は度々

寒さに神経質になつて入浴を制限すると却つて風邪をひき易くなります。たゞ子供は入浴時水遊びで体を冷しがちになりますから大人が手早く洗つて上げる様に注意いたしましょう。入浴後三十分から一時間位は湯冷めから来る感冒が来ますからこの間は努めて湯冷めをさげ冷い風にあたらない様にいたします。

五、努めて戸外で遊ぶ様に

お天気の良い風のない日は努めて外で遊ぶ様に。子供が部屋にこもつて火鉢にあたつていと心や体の發育が悪く骨組みも悪く感冒に対する抵抗力も弱くなります。又家の中がいますと始終食べ物をわたる様になりますのでお食事もすゝまな

くなります。小さい中は自由に連れ出せませんが大きくなつて来ると何かと理由をつけ出たがりませんから時には大人も一緒に外に出て遊んでやる事も一つの方法だと思います。

六、子供の寝起は一人でする様に

寒いと大人が同情してつい添寝がしたくなりますが一緒寝はともかく床の中をむらしたり空気を悪くしますから予め湯タオルなどで暖めておいて喜んで床に入れる様にいたします。又厚着で寝る事は発汗し寝汗のものになりますし又多量な汗をばぐり却つて風邪をひき易くさせます。

寒くなると床の中でいつまでもぐつて起きてのをしるりますが偉いね一人で起きたのゝ起きたよーしていらつしやいゝとか大人も一緒に元気づけて一人で起きて来られる様

琉球森林の現況について

宮古島

隆起珊瑚礁から出来た島で、森林の存在は殆んど認められず海岸周辺、拜所のような箇所に小団地状に生育し、島内需要の薪材にも不足の状態である。

八重山群島

石垣島は古生層よりなり割合急しゆんで、一部農耕地、牧場村落等を除いては、海岸線より森林状態となり、老令木林は僅少で、オキナワシイ、オキナワラジロガシ、ヒメササシカ、イヌノキ等の樹種が多く、戦前より用材、薪炭等に大いに利用され、割合に利用価値に於いて高い林相を呈して居る。山の頂上附近の不毛地に於いては、ゴザダケササ(リュウキウチクに似て居る)が密生し、中腹、麓の森林の下木としては灌木類のヒサカキ、ヤエヤマヒサカキ等目立つて生い茂つて居る。開墾跡地、伐採跡地等にはセンダンの天然木が密生し、海岸線沿い

仕向けて参りましょう。起きてから着換えがないとぐつりますから前の晩で着換えは揃えておいて上げる様にいたします。よう。

七、外出は出来る丈さげましょう

冬は夏におとらず乳幼児の呼吸器の病気の多い季節です。空気が乾燥してのをいたためがちですから外から帰つて来たら必ずうがいをする様習慣づけて参りましょう。

汚れた空気埃は幼い子の肺をいためますから努めて人混みの中に連れださない様にいたします。

以上の様な点に気をつけてとくく消極的になりがちな私共の態度を積極的に仕向けてよりお丈夫な子供に育つ様努めて参りましょう。

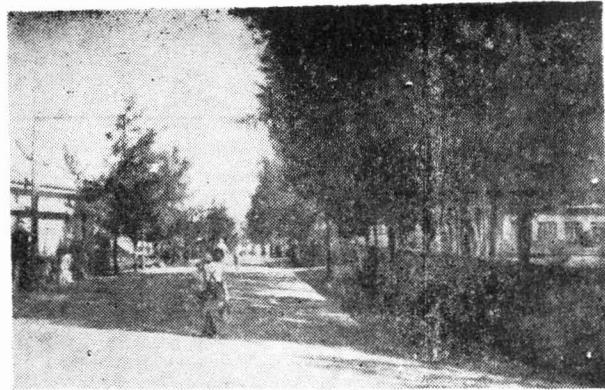
(新垣博子)

には沖縄本島で見られぬようなガジユマル類が繁茂し独特な森林状況を呈している。

森林の所有形態は一部の個人所有を除いては殆んど、石垣市、大浜町所有の公有林で、森林區も徹底され、将来性のある森林と推察される。

西表島は人跡未踏の原始林を想像される林相で、老令木が鬱蒼と繁茂し、ツルアダンが纏じようしく厚なお暗い密林状態である。樹種は大半はオキナワラジロガシで其の他、オキナワシイ、ヒメササシカ、タイワシラガタマ等で下木少く林内を潤み出来るような林相である。一般に老令で胸高直径一尺乃至三尺の大径木が多く、空洞木、折損木が、吾が世を得たりと繁茂して居る。地形は古生層の沈降性で、急しゆん、複雑であり木材の搬出に非常な困難をきたし、唯河川を利用して搬出して居る状態である。

往時より有用材は天いに利用し、利用困難な樹種、或は空洞木は存立させていたため、夫等が繁茂して、全く利用価値の、非常に低い森林になったと想像される。例えば建築材等に手頃な有用材のイヌマキ、モッコク、タイワンノカタマ、ヤエヤマクロキ等といった材は、濠洲より三、四里も離れた奥山までも伐倒されている。

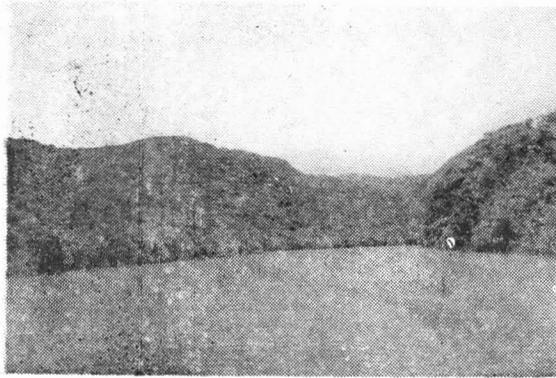


(宮古平白市マクラム通りの街路樹)

て居るが、地理的条件、地形上或は林相上の諸問題で簡単に開墾されない状態にある。

海岸線沿いに於ては牧場、開墾跡地、伐採跡地等にリュウキウマツが侵入し、斜澗地を林となり、成長も早く利用上大いに期待されて居る。

山の頂上附近はゴザダケザサが密生し、タケの地域、樹木の地域と区別された感がある。



(西表島浦内山山出口の林樹)



(西表島帆立郡落のノヤン林)

四、結

以上概括的な状況を記したが、各島共戦中戦後の戦禍或いは乱後の傾向甚だしく、殊に海岸線沿いの被害は其の極に達して居つたが、戦後琉球政府に於いては之が復旧を目的に苗木の無償配付、造林補助政策、防風林造成等の林務行政が功を奏し、各地にモクマオウ等が亭々として生育して居る状況は、全く琉球復興をほうふつさせる観がある。殊に年々暴風雨に見舞われる琉球の陸地保護の役目をする海岸防風林に至つては、林業従事者のみならず、全住民の「熱く復興の意慾」を象徴して居ると云つても過言でない。

植林地についても適地を選択して、スギ、タイワンハンノキ、センタン、リュウキウマツ、モクマオウ等人工的に播種或は植栽し管理すれば有用な森林を作り出す事は可能である。尚天然林の濶葉樹林についても管理、手入れの行届いた森林は利用価値の高い林相を呈して居る。

琉球各地の森林を踏査し、現況を見分した結果は、天然力のみに依存せず、適地適樹を選択して人工植栽を、ない、天然林についても掠奪林業から早く脱皮して、適切な管理、経営を行えば、より役立つ森林が近き将来に現出して緑の島となる事を確信するものである。

(文)

(仲宗根平男記)

あとがき

創刊号の御感想、御希冀、御質問、並びに定価証を早速送つて下さつた方々に厚く御礼申し上げます。定価証は会計検査の時に必要ですから是非送つて下さるようお願い致します。

発行所 琉球大学農家政学部
 発行人 島 袋 俊 一
 印刷所 沖繩タイムス社